

ふくい宇宙産業創出研究会 公開セミナー
～先駆する宇宙 Established に学ぶ、これからの宇宙利用戦略～

ふくい宇宙産業創出研究会では、宇宙ビジネスに関わる企業や官公庁のキーパーソンを福井に招き、福井県内企業に対し宇宙ビジネスや先端技術動向についての情報を提供しています。今回、宇宙 Established として我が国の宇宙産業を支え続けてきた宇宙二大メーカーから技術責任者をお迎えし、下記の通り公開セミナーを開催しますのでご案内します。

◆日時：令和 6 年 12 月 19 日（木） 14:00～17:00 （受付 13:30～）

◆場所：福井県工業技術センター 講堂

◆プログラム

1. 公開セミナー「先駆する宇宙 Established に学ぶ、これからの宇宙利用戦略」

(1) 『衛星コンステレーションがもたらす価値、そして挑戦』

日本電気株式会社 フェロー 三好 弘晃 氏

(2) 『衛星データの利活用と今後の動向』（15:05～16:05）

三菱電機株式会社防衛・宇宙システム事業本部 主席技監 小山 浩 氏

2. ふくい宇宙産業創出研究会会議

◆主催：ふくい宇宙産業創出研究会

◆参加：無料

◆詳細 URL：<http://www.fklab.fukui.fukui.jp/kougi/foip/sp/smad61.html>

◆問い合わせ：ふくい宇宙産業創出研究会事務局 foip@fisc.jp

◆Google Forms での申込：下記 QR コードまたは下記 URL



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScEXR4CcszrB26HOShqISY6DkFQRBwGYmrpDKrTPalyVj09cw/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>

以上

講師ご紹介

三好 弘晃 氏 日本電気株式会社 フェロー

1991 年東京大学工学系研究科航空学専攻卒業、同年日本電気株式会社宇宙開発事業部入社。学生時代は小惑星探査機「はやぶさ」に搭載されたイオンエンジンの研究開発を手掛け、入社後は地球観測衛星「みどり」「だいち」に搭載された運用管制コンピュータやそのソフトウェアの開発や宇宙ステーションと地上を結ぶ衛星間通信システムの開発に従事するなど宇宙×ICTを実現する宇宙データシステムの開発に約 10 年従事した。



その後 15 年、宇宙データシステムを顧客価値に変える実用大規模 ICT システムのプロジェクトマネジメントを担当し、宇宙ステーションなどの環境科学から、安全保障、実用測位など日本の国家基幹インフラの実現に貢献した。現在は NEC が社内に保有する宇宙技術と IT ネットワーク技術の掛け合わせによる新たな民間宇宙利用をプロモートすべく、NEC フェローとして活動中。

小山 浩 氏 三菱電機株式会社 防衛・宇宙システム事業本部 主席技監



東京大学工学部航空学科（宇宙工学専修）修了後、1987 年、三菱電機株式会社に入社。同社、鎌倉製作所にて技術試験衛星 VII 型（おりひめ・ひこぼし）ランデブ・ドッキングシステムの開発、宇宙ステーション補給機（HTV）ランデブシステム・地上システムの開発・運用等に従事、その後、衛星システム部門、衛星技術部門のマネージメントを経て、本社にて宇宙システム事業部 副事業部長、技師長、役員技監を歴任。宇宙産業業界で活躍中。

2021 年より衛星システム技術推進機構(ASTEC)理事を併任。工学博士、国際宇宙航行アカデミー (IAA) メンバー。

小山さんのふくい宇宙産業創出研究会でのご発表は今回で二回目になります。